

企画戦略委員会



宮田次郎委員長から一言

会議所のあり方については諸々の意見があると思いますので、それをなるべく吸い上げた上で、会議所運営のための提言、また会員の増加のための施策を皆で考えていけたらと思っております。

委員会の役割

円滑な会議運営の為の会頭補佐業務全般、会議所運営・発展のための戦略・施策などの提案。
会員増強プログラムをマーケティング広報委員会より移管

2007年度委員会活動方針

- 商工会議所の基盤強化と活動内容の一層の充実
 1. 引き続き会員の増強に努め、会議所の財務体質を強化する。
 2. 会員のニーズを吸い上げ、活動内容の改善を図り、会員のために役に立つ会議所を目指す。
 - －会員のために有益な情報の収集、その共有に努める。
 - －会議所内、会員間における一層のコミュニケーションの円滑化を図り、会員の声が届きやすい、またそれを即座に活かすことの出来る、開かれた、柔軟な組織を目指す。
 3. ブラジル、日本政府へ必要な要請、働きかけを行う。案件によっては、GIE 委員会等を通じ、他商工会議所と連携することで、ブラジル政府への要請を行うと共に、懸案、問題事項につき、共同で研究する。
- 日伯関係の強化、拡大への寄与会議所の目的(日伯間の経済・貿易・商工業の促進)を念頭に、日伯関係のさらなる活性化、強化、拡大に寄与する。
 1. 投資環境の整備のために必要な提言、要請をブラジル、日本政府に行っていく。そのために日本国サンパウロ総領事との定期的な意見交換の場を設ける。
 2. 将来の日伯 EPA 締結に向けて、日本、ブラジル両政府に対し、要請を継続する。
 3. 日伯交流年(移住100周年)記念事業については、経団連との連絡を密にして、移民100周年記念協会が主体的に進める案件に関し商工会議所として、どのような協力出来るか、検討し、確認していく。

2006年の回顧

総務委員長、財務委員長と共に防犯対策会議開催
総務及び財務委員会と予算編成準備会議開催
業種別部会長シンポジウム開催